

診 断 京 都

臨時ニュース

(題字 川上会長筆)

「全研」福井大会出席報告記

去る9月10日から9月12日までの3日間、福井市大手3丁目福井県民会館において昭和49年度全国中小企業診断研究会が開催され、当支部から中谷支部長、荒尾副支部長、中窪常任理事、山下理事、吉村監事の5名が参加出席しました。「診断ニュース」誌上でもその内容が述べられていますが、本稿においては少し別の面からご報告をさせていただきます。

第1日(9月10日)は記念講演、パネルディスカッション等が行なわれました。中小企業庁次長小山実氏の「今後の中小企業のあり方」と題する講演の中で、今後の施策として次の5項目をあげられました。

1. 小規模企業対策

昭和50年度は融資規模を1,200億から2,200億へふやしたい。また経営指導員の増大をはかりたい。

2. 高度化推進

第二次近促、第三次近促の推進。

3. 金融対策

貸付規模の拡大、貸付限度の引上げ、のれの分け融資制度、10年以上勤務者へ国金よりの融資。

4. 中小企業勤労者福祉対策の拡充

5. 税制の改善

事業主報酬の地方税へのとり入れ。非課税限度の引上げ、相続税の大巾改正。(評価額の引下げ)

また、(株)山善社長の山本猛夫氏の「世の中すべて3・4・3」と題する記念講演は仲々ユーモラスな話の中にも、人の能力をいかす努力が必要なることを感じさせられました。

第2日(9月11日)は5分科会に分れて、それぞれの会場で発表テーマにもとずいて討論がくりひろげられました。

府立中小企業総合指導所の相談課長補佐伴埜省三氏(当支部の常任理事でもあります)は、この分科会でコーディネーターとして活やくしておられました。

第3日(9月12日)は各コース別に工場見学ならびに観光に約半日を費し、有益裡に解散となりました。

なお、会場に使用された福井県民会館前の広場に建っている福井市民憲章の石碑に刻まれていた文句が印象にのこりましたので、ご紹介しておきます。

不死鳥のねがい

「わたくしたちは不死鳥福井の市民であることに誇りと責任を感じ、郷土の繁栄と幸福をきずくため、力をあわせ不屈の気概をもって、このねがいをつらぬきましょう」

「何か経営にも一脈通ずるものを感じるようですが如何でしょうか」

また、来年度の「全研」は山口県山口市において開催されます。やがて新幹線も延長されることでもあり、支部会員諸兄の多数参加を今からおねがいしておきます。

昭和49年度第2回診断研究会開催される

去る10月3, 4日の両日にわたり、大阪通産局管内の上記会合が、最近新築落成した京都府中小企業会館2階大会議室において開催されました。

日程と内容は次のとおりでした。

第1日(10月3日)

1. あいさつ 京都府立中小企業総合指導所 安達所長
大阪通産局井上中小企業第一課長
2. 50年度の診断指導事業費の予算要求について 中小企業庁指導課 船場助成係長
3. 中小企業商業振興法にもとづく記帳のための診断について 中小企業庁小売商業課 宮原連鎖化係長
4. 大型店の影響と商店、商店街の対応について 京都府立中小企業総合指導所 山田商業係長
5. 生産活動における管理技術の動向と課題 大阪府立産業能率研究所 河田技師
6. 変革を迫られる地方小都市商店街(和歌山県海南市の現状にみる) 和歌山県中小企業総合指導所 谷上商業診断課長

第2日(10月4日)

1. 丹後機業振興計画について 京都府織物指導所 山本丹後機業振興対策室長
2. 伝統産業記録映画「鎚起(ついき)」の上映
(注) 鎚起とは金銀銅などを素材とする打出し物をいう。
3. 川島織物工場の見学

参加者は官民合わせ100名を上廻る盛況で、それぞれのテーマにつき熱心な研究が行なわれました。当支部からの参加者は、つぎのとおりでした。

中谷弥太郎, 荒尾義晴, 大幡義夫, 黒川倉市, 山本淑郎, 黒崎徳之助, 申村貞次郎, 吉村卯一郎, 西村誠作, 千野睦男, 森川八十一, 堀江敏次, 安居悌二, 佐々木新介の各氏。

紙面の都合で全ぼうをすべてご紹介できませんが日程内容から問題点をご推察いただければ幸甚です。なお、会場に使用された中小企業会館は西大路通花屋町上るにあり、八階建の新館で、京都信用保証協会もこの中にあります。(荒尾記)

チェーン規模 ファッション業界No.1

イシマルチェーン
洋服のデパート **イシマル** 本店
京都・寺町錦上ル (221) 5656

メーカー直販 **ベガ**
京都・寺町錦角 (223) 0996

個性派 **BOND SHOP**
京都・寺町錦上ル イシマル・BF

ファッション
ショップ **bigVEN ISHIMARU**
京都・河原町三条下ル(223) 0140

ヒロセビル

49年9月オープン
(テナント募集中)

京都市
中京区烏丸通御池上ル
電話 (075) 222-2051~6

あ と が き

この「臨時ニュース」は診断士としての実力向上に資する意味で、「全研」や「診断研究会」にできるだけ多くの会員の方々がご出席願えたらとその内容をお知らせするために発行することになったものです。ご諒承いただければ幸いです。

診 断 京 都

<臨時ニュース>

昭和49年10月30日発行

社団法人 中小企業診断協会京都支部
〒600 京都市下京区東洞院五条上ル

TEL (075) 351-8449

印刷所 松崎印刷株式会社

TEL (075) 351-4717